

語り手
佐藤秀夫

島津信子・みやぎ民話の会

酒井耕・福原悠介・長崎由幹

小森はるか・瀬尾夏美

日時 2015年8月10日

場所 角田市角田牛館

制作みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム・せんだいメディアアテーク

伊具郡丸森町の佐藤秀夫の語り [1]

みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム・せんだいメディアアテーク

解説 この映像に、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化した地域の共有財産として公開・活用していく事を目的として実施した事業の中で、伊具郡丸森町の佐藤秀夫さんの語りを島津信子・みやぎ民話の会を聞き手としてまとめたものです。



佐藤秀夫（さとう ひでお）

昭和7年（1932年）丸森町五福合に生まれる。幼い頃、生家を宿にしていた旅の籠籠車のおじいさんから昔話を聞く。胸白で正義感に燃えていた少年時代、命がけの山仕事に従事しつつも青年時代に熱心だった青年時代を過ごす。丸森こけしと昔話の会（の会長として）丸森の活動を伝承しうと地域を探究しながら語る「せつと昔里めぐり」を企画する。

キーワード

- ・ 伝承の民話
- ・ 語り聞く
- ・ 土着の魂／旅人の眼
- ・ 記録映像

- ① 籠作りのじいさまから話を聞く (10分)
- ② わらじ脱ぎの家一旅の六部や旅芝居一座 (14分)
- ③ 半殺しと皆殺し一出稼ぎするおんちゃんたち (14分)
- ④ ムクドリとアオダイショウへビいろいろ (8分)
- ⑤ 風呂焚きしながら講談本を読む (8分)
- ⑥ さまざまな山仕事一元山・木挽き・櫓引き (30分)
- ⑦ 櫓引きで危なかったこと一足がブレーキに (11分)
- ⑧ 自動車と機械が入ってきて山が荒れる (1分)
- ⑨ 子だくさん (8分)
- ⑩ うなり石の由来二話 (4分)
- ⑪ いま山が傷ついている (7分)
- ⑫ 山の神から木端葺きを教えられた炭焼き駒吉 (12分)
- ⑬ 枯木採りのしきたり (8分)
- ⑭ 仙台空襲と戦後の食糧難 (10分)
- ⑮ 阿武隈川の水増し被害 (13分)
- ⑯ 若者たちと夜這いの風習 (8分)
- ⑰ 戦後の青年団活動一夜学と盆踊り (24分)
- ⑱ 木食満屋上人 (20分)

※○は定型の昔話、●はその他の話です。

館内視聴(smt) ☐ 館外貸出(smt) ☐ 団体貸出 ☒ | Disk1=97分 Disk2=114分 | カラー | 16:9 | ステレオ | 日本語 | 片面二層 MPEG-2

【おことわり】

- ◆ 私的鑑賞の目的以外に、無断で複製、改編、公衆送信(放送、有線放送、インターネット等)、上映、上演、頒布(販売、貸与など)、翻訳、翻案などに使用することはご遠慮ください。
- ◆ 学校教育または社会教育など、公益目的での利用を希望される場合は、[視聴覚教材ライブラリー](#)をご利用ください。
- ◆ 収録された作品等の著作権はそれぞれ権利者に帰属しています。二次利用等についてはご相談は、[せんだいメディアテーク](#)までお問い合わせください。
- ◆ 内容に一部不適切な表現が表れる場合がありますが、記録保存の観点からそのまま収録しています。あらかじめご了承ください。

【発行】 せんだいメディアテーク 電話: 022-713-4483 / ファクス: 022-713-4482
E-mail: office@smt.city.sendai.jp Website: <http://www.smt.jp>

